古典名作選(2)

F

大器は晩成す。

大きな器はすぐにはできあがらないように、すぐれた人物も大成するのには時間がかかる。

「老子徳経 下」

G

吾十有五にして学に志す。三十にして立つ。

私は十五歳にして学問を志した。三十歳にして思想の基礎が確立した。

四十にして惑はず。五十にして天命を知る。

四十歳にして迷うことがなくなった。五十歳にして天から与えられた自らの使命を自覚した。

「論語」（為政）

H

禍ひを転じて福と為す。

身にふりかかった災難をうまく活かして、かえって状況がよくなるようにする。

「戦国策」（燕一）

I

葡萄の美酒夜光の杯

葡萄の美酒を注いだ夜光の杯、

飲まんと欲すれば琵琶馬上に催す

飲もうとすると、琵琶の音が馬上から鳴り響く。

酔うて沙場に臥すとも君笑ふこと莫かれ

酔って砂漠に倒れ伏しても笑ってくれるな。

古来征戦幾人か回る

古来、戦場に行き、いったい何人が生きて帰っただろうか。

「涼州詞」 王翰

J

人事を尽くして天命を待つ。

人としてできる限りの事をして、結果は天の運に任せるのがよい。

「読史管見」 胡寅

各句の出典

●老子徳経

老子という人物によって書かれたとされる。本文は「大器晩成」という四字熟語になった。

●論語

中国の春秋時代の思想家・孔子とその弟子たちの言行録。本文は、年齢を表す語の元ともなった。

●戦国策

中国の戦国時代の策略を国別に収めた書。故事成語の元となったさまざまな話を収める。

●涼州詞

中国の唐代の詩人・王翰の詩。涼州は中国北西部の地名で、「涼州詞」は涼州に派遣された兵士をうたったもの。

●読史管見

中国の宋代の学者・胡寅の書。本文は日本でもことわざとして用いられている。

確認テスト

各句を読んで、問いに答えなさい。

(1) **F**の言葉の意味を選びなさい。

ア すぐれた人物は幼いころから学業を修めているということ。
イ すぐれた人物は時間をかけ徐々（じょじょ）に大成するということ。
ウ すぐれた人物は早くから才気があることがわかるということ。

〔　　〕

(2) **G**は年齢を表す言葉の由来となった。次の年齢を表す言葉をそれぞれ**ア**～**エ**から選びなさい。

十五歳（さい）〔　　〕　三十歳〔　　〕
四十歳〔　　〕　五十歳〔　　〕

ア 而立（じりつ）　**イ** 知命（ちめい）　**ウ** 不惑（ふわく）　**エ** 志学（しがく）

(3) **H**の言葉の意味を選びなさい。

ア 人生における幸と不幸とは予測することが難しい。
イ わざわいと幸福は表裏（ひょうり）一体で、ものの吉凶（きっきょう）はわからない。
ウ ふりかかった災難を活（い）かしてかえって状況（じょうきょう）を好転させる。

〔　　〕

(4) **I**について、「笑ふこと莫かれ」とあるが、これはなぜか。適当なものを選びなさい。

ア 古来、戦場に行って帰ったものは少なく、明日の命もわからない身だから。
イ 古来、戦場からは何人もの人が帰ってきており、しばらくすれば戻（もど）ってこられるだろうから。
ウ 古来、何人かの人が戦場から帰ってきており、自分も兵士が帰ってくるのを待っているから。

〔　　〕

(5) **J**の言葉の意味を選びなさい。

ア 人は何もせず、ものごとはただただ天の運を待つのがよい。
イ 何もやることがないときは、天命を待って行動するのがよい。
ウ できる限りのことをして、結果は天の意思に任せるのがよい。

〔　　〕